

# 祝

## 国重要文化財指定!

千五百年余の年月を超え、いま甦り、  
国重要文化財として新たな時を刻み出す……。



発掘された代表的な出土品

「福岡県  
稲童古墳群  
出土品」  
国重要文化財指定  
記念シンポジウム

# 稲童古墳群出土品から見た、 古代のゆくはし

Yokohashi Symposium

平成  
27

# 8.1

土

13:00~17:00  
〈開場 ▶ 12:30〉

会場 **コスメイト行橋 文化ホール** | 福岡県行橋市中央 1-9-3

### 第1部

オープニングアトラクション  
古墳にコーフン協会会長  
古墳シンガーまりこふんさんの  
古墳の歌&トークショー

### 第2部

記念講演  
山中英彦 (行橋市歴史資料館長)  
「稲童古墳群を掘る」

豊島直博 (奈良大学文化財学科准教授)  
「重要文化財としての  
稲童古墳群出土品」

橋本達也 (鹿児島大学総合研究博物館准教授)  
「稲童古墳群から見た  
古墳時代の豊前の重要性」

### 第3部

シンポジウム  
コーディネーター  
桃崎祐輔 (福岡大学歴史学科教授)  
パネラー  
山中英彦、豊島直博、橋本達也

【入場無料】※ただし整理券が必要です。

### 整理券取扱

- ・行橋市教育委員会文化課 行橋市民会館別館 1F
- ・行橋市歴史資料館 (コスメイト行橋 2F)

### 会場案内



同時開催  
行橋市  
歴史資料館  
特別展

## 「福岡県稲童古墳群出土品」国重要文化財指定記念 稲童古墳群展

H27 7/29 [水] - 11/29 [日] 【入場無料】

- 会場：行橋市歴史資料館 (コスメイト行橋 2F) | 福岡県行橋市中央 1-9-3
- 開館時間 | 午前10時から午後6時 ■ 休館日 | 火曜日・8/15

# 稲童古墳群出土品から見た、 古代のゆくはし

平成 27 年 3 月 13 日、国の文化審議会は稲童古墳群の出土品 197 点を、国の重要文化財に指定することを文部科学大臣に答申しました。

稲童古墳群は福岡県行橋市稲童の海岸沿いに所在する、古墳時代前期から後期にかけて築かれた約 30 基の古墳群です。昭和 14 年（1939）から断続的に調査が行われてきました。今回、国重要文化財の指定を受けたのは、稲童古墳群出土品のうちまとまった資料が出土した 8・15・21 号墳における出土品の一括で、古墳時代前期及び中期の甲冑をはじめ、刀剣、馬具等の金属製品を豊富に含むことを特徴とします。

今回のシンポジウムでは「福岡県稲童古墳群出土品」の国重要文化財指定を記念して、稲童古墳群やその出土品の意義を、考古学研究の専門家に語っていただきます。またシンポジウムに先がけ、古墳にコーフン協会会長、古墳シンガーであるまりこふんさんによるトークショー、ライブも行います。

## ❀ 講師紹介

やま なか ひで ひこ

山中英彦 < 行橋市歴史資料館長 >

1941 年行橋市杵尾生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。福岡県立小倉高等学校教頭、京都高等学校長などを経て、現職。行橋市文化財調査委員。専門は日本考古学で、特に漁撈具の研究の第一人者。稲童古墳群の発掘調査には学生時代から係っている。主な著作に「藍島・六連島の海人文化―仲哀紀の世界を探る―」『海と列島文化第 2 巻』小学館、「考古学から見た海人族の東遷」『西海と南東の生活・文化（古代王権と交流）』名著出版など。

とよ しま なお ひろ

豊島直博 < 奈良大学文学部准教授 >

1973 年埼玉県生まれ。大阪大学大学院文学研究科修士課程修了。奈良文化財研究所主任研究員、文化庁美術学芸課文化財調査官を経て、現職。文学博士。専門は日本考古学で、主に弥生時代から古墳時代の鉄製武器を研究。主な著書は『鉄製武器の流通と初期国家形成』塙書房。

はし もと たつ や

橋本達也 < 鹿児島大学総合研究博物館准教授 >

1969 年大阪府生まれ。早稲田大学大学院文学研究科修士課程修了。徳島大学助手を経て、現職。甲冑を中心とする古墳時代の武器・武具および古墳時代の地域社会と広域交流を研究。古墳時代に関する論文多数。

コーディネーター

もも さき ゆう すけ

桃崎祐輔 < 福岡大学人文学部教授 >

1967 年福岡市生まれ。筑波大学大学院歴史・人類学研究科単位取得退学。日本学術振興会特別研究員、筑波大学助手などを経て、現職。稲童古墳群報告書では馬具を担当。ユーラシア騎馬文化・屯倉・金属製品・中近世仏教考古学・陶磁器等が専門で「中世とは何か」の解明をめざす。近年の主な著作に「牧の考古学―古墳時代牧と牛馬飼育集団の集落・墓」『日韓集落の研究―弥生・古墳時代および無文土器～三国時代―』日韓集落研究会、「交通と伝達 乗馬」『古墳時代の考古学第 5 巻 時代を支えた生産と技術』同成社など多数。

## スペシャルゲスト



## まりこふん

古墳シンガーにして、古墳にコーフン協会会長。「かわいい」という独自の目線で古墳や古墳巡りの楽しさを多くの人に伝えるべく活動中。ラジオやテレビ、全国のお祭りに出演するなど、様々なメディアで活躍。また、女の情念を力強くかつ繊細に歌い上げる Black & Blue のライブも精力的に行っており、1st アルバム「人間なんて」、さらに世界初の古墳アルバム「古墳 de コーフン！」が好評発売中。主な著書は『まりこふんの古墳ブック』山と溪谷社、『古墳の歩き方』扶桑社、ヨザワマイとの共著『東京古墳散歩』徳間書店。

古墳にコーフン協会 HP <http://kofun.jp/>